

推進協 第11回 SPring-8 先端放射光技術による化学イノベーション研究会
/ JASRI 第102回 SPring-8 先端利用技術ワークショップ
「-身近な製品・商品開発における先端放射光分析の使いどころ-」
の開催について

1. 日程：2024年9月4日（水）13時00分～17時00分 ※技術交流会 17時15分～18時30分
2. 開催形式：現地（会場：パピヨン 24 3F 第12会議室 技術交流会：第9会議室）にて開催
（〒812-0044 福岡県福岡市博多区千代1丁目17-1）
<https://www.papillon24.jp/access/>
3. 主催：
SPring-8 利用推進協議会(IUSS)
（公財）高輝度光科学研究センター(JASRI)
4. 後援（予定）：
（一社）近畿化学協会、（一社）触媒学会、（公社）日本セラミックス協会、（公社）日本化学会、
中性子産業利用推進協議会、日本放射光学会、日本 XAFS 研究会、SPring-8 ユーザー協同体
（SPRUC）
5. 趣旨：
本研究会は、「化学イノベーション」を、経済、社会における価値創造のプロセスを大きく変え得る革新的なモノづくりの基盤を提供するために、原子・分子レベルにおける未知の学理を解明し、それに基づき社会システムを革新し得る新材料、新技術、新資源を創出することと定義し、SPring-8 の先端放射光技術を活用することで、化学イノベーションの実現を加速あるいは持続的に促進させるための情報交換、人材交流、研究環境の提供を目的としている。
本研究会では、身近な製品・商品開発における先端放射光分析・解析手法の詳細と実際の材料・物性研究への応用事例について紹介する。
6. 対象：
生活用品・食品分野および物質・材料構造解析に興味のある、SPring-8 の利活用を検討する産学の研究者・技術者。

7. プログラム（予定）：

13:00～13:05 開会挨拶

研究会主査 高谷 光（帝京科学大学／分子科学研究所）

座長 高谷 光（帝京科学大学／分子科学研究所）

13:05～13:55 「コンタクトレンズでフォーカスする素材工学と量子ビーム科学」

伊藤 恵利（(株)メニコン／東北大学）

13:55～14:35 「量子ビームで解き明かすゴムの秘密」

増井 友美（住友ゴム工業(株)）

14:35～15:15 「ナノスケールで観る美味しいご飯の秘密」

河井 貴彦（東北大学）

15:15～15:25 休憩

座長 渡辺 剛（JASRI）

15:25～16:05 「放射光で拓く牛乳のナノサイエンス」

高木 秀彰（高エネルギー加速器研究機構）

16:05～16:55 「(仮) アルコールの旨味をナノで可視化」

原田 滋久（東京大学／東北大学）

16:55～17:00 閉会挨拶

山口 章（JASRI）

17:15～18:30 技術交流会

8. その他

(1) 参加予定者：約 60 名程度

(2) 参加費：無料

(3) 申込方法：WEB ページから申込

(4) 担当：渡辺 剛（産業利用・産学連携推進室）、

事務担当 濱本 美和子（推進協事務局／利用推進部）

以上